

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

退職金支給に備え、特定退職金共済制度に加入しており

特定退職金共済支給額が退職金期末要支給額に不足する金額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式による。

(3) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

2. 会計方針

平成20年公益法人会計基準による。

3. 基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	446,080	9,020	455,100	0
小 計	446,080	9,020	455,100	0
合 計	5,446,080	9,020	455,100	5,000,000

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	—	5,000,000	—
小 計	5,000,000	—	5,000,000	—
特定資産				
退職給付引当資産	0	—	—	0
小 計	0	—	—	0
合 計	5,000,000	—	5,000,000	0

5. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他(注)	
退職給付引当金	446,080	9,020	455,100	0	0
小 計	446,080	9,020	455,100	0	0

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額および残高は次のとおりである。

(単位：円)

補助金の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取県連補助金	佐賀県連	0	590,000	590,000	0	一般正味財産
受取全法連補助金	全法連	0	460,000	460,000	0	
助成金						
受取全法連助成金	全法連	0	9,025,000	9,025,000	0	
合 計		0	10,075,000	10,075,000	0	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単価：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	9,025,000
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合 計	9,025,000